



数学教育協議会

全国小学校集会 特別支援教育集会

保護者・市民の
みなさんも
ご参加ください

2023.12.2 **土** 9:20~17:00
(受付 9:00) (自由交流あり)

Zoomによる
オンライン配信

全体講演 ① 10:45~12:15

「不登校無料電話相談」にみられる
学校教育の「生きづらさ」

甲斐 真知子さん (NPO 法人 教育相談おおさか)

全体講演 ② 15:00~16:40

僕に方程式を教えてください
—算数・数学教育にできること

瀬山 士郎さん (群馬大学名誉教授)

選択講演 ① 13:15~14:45

量と操作の問題について
—算数教育のこれからの課題

上垣 渉さん (三重大学名誉教授)

選択講演 ② 13:15~14:45

一般から特殊へ
—特別支援教育のこれからの実践

小田切 忠人さん (琉球大学名誉教授)

タイムスケジュール

- 9:00 受付開始
- 9:20 ミニ講座①②
- 10:00 開会全体会
基調報告
- 10:45 全体講演①
- 12:15 休憩
- 13:15 選択講演①②
- 15:00 全体講演②
- 17:00 閉会全体会
自由交流

参加費 資料代 1,000 円 (学生以下無料)

お問合せ 何森 真人 sanssouci@ami.to

お申込み <http://ami.to/edu/> (11/1 から申込可)

主催 数学教育協議会





全国小学校集会 特別支援教育集会

タイムスケジュールと内容

9:00 ——— 受付開始

9:20～9:50

ミニ講座①②の
いずれかを選択



ミニ講座①

わかる・できるが笑顔をうむ
— 笑顔がうまれる、わかる・たのしい授業とは —
中川 眞砂代 (近畿地区数教協)

数えないで数がわかったSちゃん。実体験と構造の理解がわかる・たのしい授業につながりました。高学年算数での授業実践についてお話しします。

ミニ講座②

「発達」について考えよう
— 学習の土台を育てるために —
森川 義幸 (九州地区数教協)

すべての学習の土台となる「歩く」「目」などの発達についてお話しします。特別支援 AMI なかまのダイジェスト版です。

10:00 ——— 開会全体会

あいさつ 伊藤 潤一 (数教協委員長)

基調報告

校長から見て感じる今の学校・先生たち
原 啓司 (近畿地区数教協)

校長職から見て感じる学力テスト体制、授業スタンダードでしぼられる今の学校について語ります。



10:45～12:15



全体講演①

「不登校無料電話相談」にみられる
学校教育の「生きづらさ」

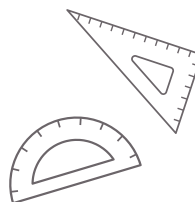
甲斐 真知子さん (NPO 法人 教育相談おおさか)

新型コロナ禍の2020年から2023年まで夏休み明けに行った「不登校無料電話相談」。120件に及ぶ相談の中から見えてきた子どもたちの「生きづらさ」と「要因」についてお話しします。

12:15～13:15 休憩

13:15～14:45

選択講演①②の
いずれかを選択



選択講演①

量と操作の問題について
— 算数教育のこれからの課題

上垣 渉さん (三重大学名誉教授)

小学校高学年の教材である〈分数のかけ算・わり算〉と〈割合〉を中心として、算数教育における量と操作の関連について述べます。参加者は事前に資料 (A4判17頁・参加者専用ページで公開) を、あらかじめ読んでおいてください。

選択講演②

一般から特殊へ
— 特別支援教育のこれからの実践

小田切 忠人さん (琉球大学名誉教授)

教材を型分け (パターン分け) し「一般から特殊へ」と整理することで、やみくもに計算練習を子どもに求めることから教師は解放されました。それなりに子どもも開放されたでしょう。その子どもの自然な姿を見てみましょう。

15:00～16:30



全体講演②

僕に方程式を教えてください
— 算数・数学教育にできること

瀬山 士郎さん (群馬大学名誉教授)

定年退職後、いくつかの少年院で矯正教育の数学教育に参加しました。テーマを絞り、基本を教えることで、少年たちの学力が回復し、かつ自己肯定感を養えたことを実感しています。算数・数学教育の可能性を語ります。

17:00 ——— 閉会全体会 ※終了後、18:30まで自由交流をします